

# 第19回 愛媛県災害対策本部会議 ・ 愛媛県復興本部会議 次第

日時：平成30年8月30日（木）10:30～

場所：愛媛県庁第一別館3階災害対策室

（第19回災害対策本部会議）

1. 開 会
2. 平成30年7月豪雨災害の被害状況及び復旧対策
3. 本部長（知事）の指示
4. 閉 会

（復興本部会議）

1. 開 会
2. 復興本部設置趣旨、概要等
3. 復興に向けた工程表
4. 本部長（知事）の指示
5. 閉 会

第19回  
愛媛県災害対策本部会議

資 料

平成30年8月30日(木)

災害対策本部

# 平成30年7月豪雨による被害状況(第 93 報:概要)

愛媛県災害対策本部  
8月29日 12:00 現在

## 1 主な被害状況

### (1) 人的被害

○災害直接死(27人)及び安否不明(1人)

区分	市町名	人数
死亡	松山市	4
死亡	今治市	2
死亡	宇和島市	11
死亡	大洲市	4
死亡	西予市	5
死亡	鬼北町	1
安否不明	大洲市	1

※警察、海保による捜索

○災害関連死(被災後における身体的負担による疾病により死亡)(1人)

区分	市町名	人数
死亡	西予市	1

(2) 孤立集落 該当なし。

(3) 住家被害 ※調査中を除く

- ① 全壊(7市2町 600棟 641世帯(+1) 1,161人(+31))
- ② 半壊(7市7町 2,982棟(+2) 3,001世帯(+9) 4,621人(+11))
- ③ 一部破損(6市5町 551棟(+1) 429世帯(+1) 122人(+18))
- ④ 床上浸水(7市6町 867棟(-1) 591世帯(-8) 195人(+35))
- ⑤ 床下浸水(8市8町 1,929棟 2,096世帯 3,669人(+577))

※人数の増加は、調査中であった八幡浜市の結果が判明したことによるもの。

(4) 非住家被害(5市5町 1,752棟(+9))

(5) 避難状況

市名	避難所数	人数	市名	避難所数	人数
大洲市	15	(-3) 115	西予市	5	87
宇和島市	4	(-2) 44	計	24	(-5) 246

(6) 土砂災害(10市4町 997箇所)

(7) 河川被害(6市5町 108河川)

(8) 港湾海岸被害(5市2町 30箇所)

(9) 道路全面通行止

(県等管理道路 20箇所、市町道路 83箇所、他 3箇所)

(10) 農作物・農地・農業用施設等の農業被害(11市8町 11,310件) 8/20 13:00時点

(11) 林地・林道等の林業被害(11市8町 369件) 8/20 13:00時点

(12) 水産・漁業等水産被害(7市4町 37件) 8/20 13:00時点

(13) 医療機関の被害(5市2町 44件(休診2件))

(14) 社会福祉施設の被害(6市1町 75件(サービス停止16件(-2)。他の施設で提供中。))

## 2 県内のライフラインの状況

### (1) 水道

12時現在の断水の影響 0戸/0人 (昨日比±0戸/±0人)

市 町	戸 数	人 口	原 因	備 考
宇和島市	0戸	0人	土砂崩れによる埋没等	・三間地区の断水解消、飲用確認の水質検査を実施中

※宇和島市三間地区では、給水車による応急給水継続中  
※損壊等により一部通水できていない家屋もあるが、水道としての応急対応は完了し、  
今後は個別対応予定のため、断水扱いとしていない。

### (2) ガス

災害による影響なし

### (3) 通信

復旧 (NTT、ドコモ、KDDI、ソフトバンク)

### (4) 電気

復旧

### (5) 鉄道・バス (影響の残っている路線)

#### JR四国

普通列車：宇和島～卯之町運休 (9月13日に再開予定)

八幡浜～卯之町は一部列車に運休や時刻変更が発生

特急列車：八幡浜～宇和島運休 (9月13日に再開予定)

松山～八幡浜は「宇和海33号」のみ運休

代替バス：八幡浜～宇和島 (卯之町のみ停車)

宇和島～卯之町 (各駅停車)

※代替バスは鉄道 (宇和島～卯之町) の運転再開をもって全て終了予定  
宇和島自動車

路線バス：上辰の口線 (西予市) 迂回運行 (権現～鎌田は運休)

田之浜線 (宇和島市) 一部迂回運行

市町別主な被害の取りまとめ(8/29 12:00現在)

地区	市町	人的被害			住家被害(棟数)			避難状況 (自主避難を含む)		土砂災害		河川被害		港湾海岸被害 (漁港を含む)		農業被害 (農作物・農地・農業施設)		林業被害 (林地・林道)		水産被害 (水産物・漁業施設)	
		死亡	不明	救出済	計	全壊	半壊 (破損)	浸水 (上・下)	計	人数	箇所数	箇所数	箇所数	箇所数	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数
東予	今治市	2		2	4	17	47	43	107		10	4	15	731	4,463,935	42	1,407,600	7	13,771		
	新居浜市									1				5	22,190	2	10,400				
	西条市										4			49	54,000	9	71,050				
	四国中央市							1	1					5	16,000	22	1,194,000				
中予	上島町				4	2	1	33	36		148			48	130,666	6	68,578	2	31,525		
	松山市	4			4	13	37	384	434		269	9	4	2,080	6,408,172	17	657,780	4	10,000		
	伊予市					1	2	10	13		2		2	84	358,826	14	1,282,768	2	60,000		
	東温市										1			40	132,167	4	29,000				
南予	久万高原町													11	90,848	10	265,863				
	松前町											12									
	砥部町																				
	宇和島市	11		19	30	60	1298	407	1765	46	363	215	6	4,787	18,946,685	21	1,342,832	16	225,887		
南予	八幡浜市					11	93	266	370		6	4		300	1,019,677	9	74,553	2	48,000		
	大洲市	4	1	102	107	369	1606	1153	3128	118	58	17		336	2,109,555	48	1,999,200	2	25,700		
	西予市	5(1)		10	15	126	318	244	688	87	53	80	1	2,030	6,258,148	79	3,004,772	3	64,000		
	内子町					1	2	11	14		66	22		120	596,004	29	575,079				
南予	伊方町													31	182,538	2	23,000	3	12,750		
	松野町							1	1					550	346,550	5	125,121	1	270		
	鬼北町	1			1				78		56			351	739,267	35	891,450				
	愛南町								47		8	13	1	165	341,460	11	273,300	1	5,000		
合計	27	1	133	161	600	3,530	2,797	6,927	251	997	433	30	11,766	42,394,631	370	13,380,352	43	496,903			

※ 住家被害、土砂災害、河川被害、港湾海岸被害状況については、調査中のため、増減する場合があります。  
 ※ 西予市死亡者のカッコは、災害関連死を含めれば死亡28名

道路通行規制箇所

	全止め	片側交互	4t以上止	2t以上止	その他	計
高速						1
直轄		2				2
県管理道路	20	13	8	4	10	55

# 住民避難状況

平成30年8月29日12:00取りまとめ

		避難所の開設状況等（左欄は開設避難所数）		避難者数 （人）	前回比増減	
大洲市		15	複合型介護施設キネマ	19	115	-3
			平公民館	18		
			八多喜公民館	12		
			総合福祉センター	11		
			菅田公民館	11		
			望湖荘	9		
			新谷公民館	9		
			大川公民館	8		
			上萩野尾集会所	5		
			鹿野川荘	3		
			東集会所	3		
			小規模特別養護老人ホーム札掛の里	2		
			定林寺	2		
			障害者支援施設大洲育成園	2		
道成集会所	1					
西予市	野村地区	2	野村小学校	83	87	—
			障害者支援施設野村育成園	3		
	宇和地区	3	特別養護老人ホーム松葉寮	1		
			明間地区体育館	0		
			岩木集会所	0		
宇和島市	吉田地区	4	吉田公民館	17	44	-2
			白井谷集会所	16		
			玉津公民館	10		
			南君東集会所	1		
			計	246	-5	

## 愛媛県の給水対応について

(8月29日対応(12:00現在))

宇和島市三間地区で水質調整中であり、8月29日からは松山市の給水車の貸し出しを受け、宇和島市が給水活動を行う。日本水道協会の給水支援活動は8月28日をもって終了。

### 1 日本水道協会 (△1台)

市町名	給水車
宇和島市	給水車1台 (松山市1)

# 住宅確保支援グループの対応状況

(8月29日の対応(12:00現在))

## 1. 住宅確保支援グループ

住宅の種類	内容	対応状況				
		市町	建設戸数	入居申込数 (募集期間)	備考	
応急仮設住宅(建設)	建設戸数、被災者からの入居申し込み数及び決定数	宇和島市	12	9 (8/17~24)	工事中	
		大洲市	60	52 (8/8~20)	工事中	
		西予市	98	84 (8/21~31再募集)	工事中	
		合計	170	145		
公営住宅関係	被災者に提供が決定された公営住宅等の状況	市町	市町営住宅	県営住宅	その他 (職員・教職員住宅等)	合計
		今治市	0	0	1	1
		宇和島市	12	3	10	25
		八幡浜市	9	1	0	10
		大洲市	7(-1)	0	24(+1)	31(±0)
		西予市	18	0	0	18
		松野町	1	0	0	1
		鬼北町	0	0	0	0
		その他市町	15	1	0	16
		合計	62(-1)	5	35(+1)	102(±0)
応急仮設住宅(借上げ)	被災者からの物件申込み件数及び入居決定数	市町	物件申込数	前日比	入居決定数	前日比
		今治市	5	0	5	0
		宇和島市	52	+1	46	0
		八幡浜市	1	0	1	0
		大洲市	24	0	21	0
		西予市	21	0	20	0
		松野町	0	0	0	0
		鬼北町	0	0	0	0
		合計	103	+1	93	0
応急修理	被災者からの修理申込み件数及び工事発注件数	市町	申込数	前日比	工事発注数	前日比
		今治市	14	+1	3	0
		宇和島市	412	+5	94	+10
		八幡浜市	23	0	13	0
		大洲市	1,187	+11	382	0
		西予市	183	+4	0	0
		松野町	39	+1	9	0
		鬼北町	7	0	6	0
合計	1,865	+22	507	+10		



## 国関係機関等の活動状況 (8/29 12:00 現在)

### 1 海上保安庁

市町名	場 所	日 程	活動内容
大洲市	長浜沖、肱川河口、伊予灘	7/8～	搜索活動

### 2 国土交通省等

日程	内 容
7/9～	TEC-FORCE支援班(4名)が南予で市町のニーズ把握、四国地方整備局との連絡調整を継続 【派遣車両】待機支援車1台(大洲)
7/13～	重機提供支援(一社)日本建設機械レンタル協会と建設機械メーカー、国土交通省が協力) 【派遣箇所】大洲市(3台)、西予市(3台)、宇和島市(22台) 【派遣車両】ミニバックホウ(計28台)

### 3 経済産業省等

現地訪問による中小企業・小規模事業者の被害実態把握・支援相談への対応]

日程	内 容
7/9～	13人(別途、中小機構から1名派遣) 県内全市町、商工会議所・商工会等へ被災企業支援策を説明済み 今後は、県等関係機関と連携し、各被災事業者の再建支援を実施
8/29	・大洲商工会議所主催の事業者向け説明会及び支援機関情報交換会に参加 ・グループ補助金に係る県公募要領の作成支援や今後の説明会の準備等

### 4 農林水産省

日程	派遣元機関	内 容
8/8～	農林水産省	宇和島市に樹園地復興のため職員を派遣
		水土里(みどり)災害派遣隊(農業農村災害緊急派遣隊)を被災地へ派遣
		ため池緊急点検実施のため職員を派遣

### 5 警察

日程	場 所	人数	内 容
8/29	大洲市(肱川周辺)	5	安否不明者搜索
	宇和島市・大洲市・西予市	約45	防犯警戒活動

**愛媛県及び他の地方自治体からの応援職員の状況**  
(8月29日12時現在)

【愛媛県】計15人(前日比±0人)

被災市町における被災住民の生活再建に向けて職員を派遣。

市町名	派遣人数	期間	支援内容
宇和島市	4人(事務)	7/13～	・避難所支援 ・給付申請窓口業務 ・被災者支援窓口業務 ・住家被害認定業務
大洲市	4人(事務)	7/13～	
西予市	7人(事務)	7/14～	

※この他、3市との連絡担当として次のとおり職員を派遣。

～7/13各市1名、7/14～7/16各市3名、7/17～各市2名、8/14～各市1名

【被災市区町村応援職員確保システム】計24人(前日比±0人)

総務省が中心となり、被災市町における被災住民の生活再建に向け、他県の自治体から応援職員を迅速に派遣する制度。

市町名	支援自治体	派遣人数	期間	支援内容
宇和島市	徳島県	7人	7/14～	避難所運營業務、住宅幹 旋業務、現地調整用務、 税料免除受付業務
	福岡県	6人	7/19～	
西予市	熊本市	11人	7/12～	避難所運營業務、復興ア ドバイザー業務

【総務省システム以外の応援職員】計10人(前日比±0人)

厚生労働省の調整による災害時保健衛生活動の人材派遣システム。

市町名	支援自治体	派遣人数	期間	支援内容
大洲市	岩手県	4人	7/24～	保健師応援業務
	神奈川県	3人		
	宮崎市	3人		

【関西広域連合による支援】計6人（前日比±0人）

四国知事会と関西広域連合の災害時における相互応援支援に関する協定に基づく支援。

市町名	支援自治体	派遣人数	期間	支援内容
宇和島市	奈良県	6人	7/14~	避難所運營業務 税料免除受付業務

【県内市町応援職員】計7人（前日比±0人）

被災市町における災害応急対策業務を、県内市町がカウンターパート方式で支援。

市町名	第一次 支援市町	第二次 支援市町	支援内容
宇和島市 7人	新居浜市 5人	松前町 2人	・災害復旧支援業務 等

【大洲市】第2回テレビ会議（7/20 第12回災害対策本部会議）における要望事項等への対応状況

要望事項		対応状況		今後の対応予定（工程表）	
1	<p>災害ゴミへの対応【県民環境対策部】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仮置き場への搬入</li> <li>〔路上積上げゴミの崩落・発火の危険あり、早急な対応が必要〕</li> </ul>	<p>生活環境の悪化を防ぎ、ゴミ処理の迅速化・経費減のため、ゴミの路上積上行為を直ちに禁止し、直接、仮置場へ搬出するよう大洲市に対し指導、助言を実施。8月5日で仮置場への持込は禁止。</p>	<p>引き続き市との連絡を密にしていきたいと思います。</p>	(8月28日時点)	
2	<p>専門職員の長期派遣【既要望事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土木技師・農業土木技師の派遣</li> <li>〔道路・林道・農業用施設等の復旧支援〕</li> </ul> <p>【人事班、土木対策部、農林水産対策部】</p>	<p>【人事班】 関係部局で必要業務等を検討した結果、短期的には、県の業務として南予地方局を中心に重点的にサポートを実施。</p> <p>【土木対策部】 ・ 土木部から県内各市町に対し土木技術職員の支援ニーズを調査済で、人事班に報告済。 ・ 香川県から2名（10月末まで）派遣中。</p> <p>・ 大洲土木事務所、災害復旧に関する技術的なアドバイスを実施 （大洲土木事務所に対応窓口設置済）</p> <p>・ 肱川の出水により流失した大成橋について、技術力の観点から災害査定から工事実施まで県が引き受ける方針</p> <p>【農林水産対策部】 ・ 初期段階の被害件数・額の調査・確認のため、7月10日～16日の間に本庁・支局職員（延べ14名）を派遣</p> <p>・ 林業職員（2名）を林道、林地の被害調査のため派遣（7月11日～12日） ・ 林野庁職員（1名）と共に、本県林業職員（1名）を林道の被害地調査のため派遣（7月21日）</p>	<p>中長期的に支援が必要となる職員数を県内の全市町に確認し、総務省を通じて、全国の自治体に応援要請中。</p> <p>・ 土木技術職員の支援について、人事班で対応中。</p> <p>・ 災害査定において、技術的なアドバイスを実施予定。</p> <p>・ 大成橋の引き受けに際しての手続き・予算等について、関係部局等と協議のうえ、対応を進める。</p> <p>・ 農業土木職員の派遣計画を基に、全国知事会を通じて他県からの応援を要請中。（大洲市分11人）</p> <p>・ 市の災害査定に向けた設計・積算を八幡浜支局職員が支援する。</p> <p>・ 林業職員については、派遣要望調査の結果、今のところ市から派遣要望はないが、災害査定資料の作成等について引き続き指導・支援を行う。</p>		

<p>3 建築関係の人材・資材の確保【土木対策部】 ・ 広域での建設・建築事業者確保 〔 公共施設・インフラ・住宅の 修復等を担う人材・資材の不足 〕</p>	<p>県から、愛媛県建設業協会に協力を呼びかけ、同協会建築部会が県下の建設業者に対し、大洲地区で作業が可能かどうか緊急アンケートを実施。7月24日に建設業協会が、対応可能な業者リストを大洲市に提出した。（県も参考受領済）</p>	<p>引き続き、県としても、愛媛県建設業協会に協力を呼びかける。</p>
<p>4 住宅確保【住宅確保支援グループ】 ・ 応急仮設住宅の早期完成</p>	<p>①【建設型】7月23日に第1期工事として徳森公園45戸、大駄場ふれあい広場15戸の合計60戸着工。8/31完成、9/3供用予定。 徳森公園は、申込み33戸で全て入居決定済。大駄場ふれあい広場は申込み19戸、抽選により15戸入居決定済。 ②【借上げ型】7月23日から借上げ型応急仮設住宅の申込み受付を開始。8月28日現在、物件申込み数24件、うち入居決定数21件。</p>	<p>①大駄場ふれあい広場で抽選漏れとなった4世帯については、徳森公園、借上げ型、追加建設等、希望を聞きながら調整中。 ②被災者と住宅のマッチングができたものから速やかに入居決定を行い無償提供を行う。</p>
<p>・ 県職員住宅（大洲市平野）の提供</p>	<p>20戸を県が改修して大洲市に無償貸付済。</p>	<p>左記県職員住宅20戸に加え、教職員住宅1戸を無償提供済。</p>
<p>5 罹災証明発行の支援【受入調整班】 〔 罹災証明発行申込み約5,400件 〕</p>	<p>対口支援団体（香川県）の支援により7月23日から罹災証明発行予定。</p>	<p>対口支援団体（香川県）の支援により、順調に罹災証明の発行が行われ、8月17日を持って、支援終了。</p>
<p>6 被災者支援施策の情報提供 【県民環境・保健福祉対策部】 （被災者支援策についての問い合わせ多数）</p>	<p>【県民環境対策部】 県独自の「平成30年7月豪雨被災者生活再建緊急支援金」の支給について、7月20日に市町への説明会を開催。  【保健福祉対策部】 県ホームページに被災者向けの医療、福祉、住まい、ボランティアに関する情報を掲載。</p>	<p>【県民環境対策部】 今後、大洲市において予算化を予定。緊急支援金の支給について、7月24日にプレスリリースし、県民に周知。今後必要に応じて市に助言。  【保健福祉対策部】 引き続き、県ホームページを随時更新する。</p>

(注) 工程表については、具体的なタイムラインを示してご記入ください。

【西予市】第2回テレビ会議（7/20 第12回災害対策本部会議）における要望事項等への対応状況

（8月28日時点）

要望事項		対応状況	今後の対応予定（工程表）
1	<p>被災証明書発行職員の派遣 【人事・受入調整班】 〔被災証明事務等に従事する職員の不足〕</p>	<p>県職員、県内市町職員（西条市、伊予市、砥部町）、対口支援団体（熊本市）の支援により7月30日から被災証明発行予定。</p>	<p>対口支援団体（熊本市）及び愛媛県の支援により、順調に被災証明の発行が行われ、9月7日を持って、支援終了予定。</p>
2	<p>被災家屋の解体・撤去費支援の充実 【県民環境対策部】 〔半壊家屋への国庫補助対象拡大の働きかけ〕</p>	<p>7月18日、全国知事会から要望済。 7月25日、知事と宇和島市長、大洲市長及び西予市長が環境大臣に直接要望済。 8月2日、知事と岡山県知事、広島県知事が内閣総理大臣をはじめ関係大臣に直接要望済。 ⇒8月3日、半壊家屋への対象拡充決定</p>	<p>引き続き市との連絡を密にしていきたいと思います。</p>
3	<p>滝山川の復旧【土木対策部】 ・ 河川の土砂、流木の撤去計画の早期提示</p>	<p>河川への進入路となる林道の啓開作業が7月23日完了。 浄水場復旧工事着手に係る埋塞土・流木の撤去・配水池上流面の大型土のう設置が7月31日完了。 浄水池前の大型土のう設置が8月6日に完了。</p>	<p>河床掘削工事が8月30日契約予定であり、契約後直ちに着手する見込み。</p>
4	<p>・ 砂防ダムの土砂・流木の撤去計画の提示 ・ 砂防ダムについて、現地調査済み。 ・ 砂防ダムについて、現地調査済み。 ・ 砂防ダムについて、現地調査済み。</p> <p>・ 砂防ダムの土砂・流木の撤去計画の提示</p> <p>・ 砂防ダムについて、現地調査済み。</p>	<p>断面の3割以上が埋塞している箇所については、災害復旧事業として、土砂撤去に着手している。（高橋川、山瀬川等） （撤去完了：新川、カラ杉川等） 上記以外で対策が必要な箇所は7月補正予算で河床掘削を計上。（肱川、岩瀬川等） 7月補正予算の河床掘削箇所（肱川、岩瀬川等）について、8月17日に契約。</p>	<p>台風第20号後のパトロールでも、顕著な堆積が確認できなかったが、今後もパトロール等で状況を確認していく。</p> <p>河床掘削工事を実施中。</p>
4	<p>・ 砂防ダムの土砂・流木の撤去計画の提示 ・ 砂防ダムについて、現地調査済み。 ・ 砂防ダムについて、現地調査済み。</p> <p>・ 砂防ダムの土砂・流木の撤去計画の提示</p> <p>・ 砂防ダムについて、現地調査済み。</p>	<p>断面の3割以上が埋塞している箇所については、災害復旧事業として、土砂撤去に着手している。（高橋川、山瀬川等） （撤去完了：新川、カラ杉川等） 上記以外で対策が必要な箇所は7月補正予算で河床掘削を計上。（肱川、岩瀬川等） 7月補正予算の河床掘削箇所（肱川、岩瀬川等）について、8月17日に契約。</p>	<p>台風第20号後のパトロールでも、顕著な堆積が確認できなかったが、今後もパトロール等で状況を確認していく。</p> <p>河床掘削工事を実施中。</p>

<p>5 中小事業者の支援【経済労働対策部】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 店舗・機械器具等改修に係る市単補助制度の充実に対する支援</li> </ul>	<p>市単補助制度に対する支援ではないが、以下の対策を実施。</p> <p>①低利融資である「災害関連対策資金」を新設するとともに同資金を借り入れる際の保証料を県が全額補助（3市に利子補給を要望）</p> <p>②熊本地震並みの中小企業支援策(グループ補助金の創設等)の国への働きかけ</p>	<p>8月8日、野村公民館において、被災事業者等を対象とした災害関連対策資金等の相談会を開催。</p> <p>・ 8月2日、愛媛・岡山・広島の3県の知事が共同で国に要望。8月3日、「平成30年7月豪雨生活・生業再建支援パッケージ」が閣議決定され、グループ補助金創設等が盛り込まれる。</p> <p>・ 8月専決補正予算で、グループ補助金など各種施策を予算化</p> <p>・ 8月9日、「グループ補助金等準備プロジェクトチーム」を設置</p> <p>・ 8月27日～28日 「グループ補助金主要被災市職員派遣研修」を開催（西予市の参加3名）</p> <p>・ 8月31日、西予市野村町において、グループ補助金事業者向けの説明会を開催</p> <p>・ 9月1日、西予市役所野村支所野村林業センターに「産業復興支援室」（現地オフィス）を設置</p>
---	--	---

(注) 工程表については、具体的なタイムラインを示してご記入ください。

【宇和島市】第2回テレビ会議（7/20 第12回災害対策本部会議）における要望事項等への対応状況

（8月28日時点）

要望事項	対応状況	今後の対応予定（工程表）
<p>1 吉田・三間地区給水に対する支援 （1日でも早い断水状態の解消を）</p>	<p>【13項目で対応中】 吉田地区に日量2600トン、三間地区に日量1500トンの供給が可能な浄水ろ過装置等をそれぞれ設置し、三間地区では、8月3日から全域で試験通水を開始し、生活用水を提供しており、現在、水質を安定させるための調整を実施中。吉田地区では、8月4日から一部地域で試験通水を開始し、10日から効用可能に、また、16日には全域で通水可能になった。この結果、三間・吉田地区の断水状態がすべて解消した。</p>	<p>三間・吉田地区の断水状態がすべて解消し、要望事項へ対応済み。なお、今後、「10月中旬」までに日量5800トン（吉田：3600トン、三間：2200トン）まで段階的に増強し、日常生活に十分な水量を確保する予定。</p>
<p>2 二次災害緊急避難計画作成への助言</p>	<p>【13項目で対応中】 国土交通省から、警戒基準についての技術的助言、土砂災害集中区域（緊急警戒区域）の提示を受け、市において避難計画を策定済み。 ○台風第12号の影響により、7/28（土）15:00、二次災害緊急警戒区域に対し、避難準備・高齢者等避難開始を発令。 ○大雨警報の影響により、8/15（水）11:22、二次災害緊急警戒区域に対し、避難準備・高齢者等避難開始を発令。 ○台風第20号の影響により、8/23（木）12:30、二次災害緊急警戒区域に対し、避難準備・高齢者等避難開始を発令。</p>	<p>二次災害緊急避難計画を策定し運用中。</p>
<p>3 避難者（親類宅への避難者等を含む）の住居確保 【県民環境対策部、住宅確保支援G】</p>	<p>【県民環境対策部】 7月12日から県HP等により、「善意の住宅制度」による住宅の募集を周知している。 8月28日現在 県内15件登録済み（南予：宇和島市内4件、西予市4件、鬼北町1件、愛南町2件） 【住宅確保支援グループ】 ①【建設型】7月27日に、吉田児童公園12戸を着工。8月29日完成。8月31日供用予定。申込み9戸、全戸入居手続き中。 ②【借上げ型】7月23日から借上げ型応急仮設住宅の申込み受付開始。8月28日現在、物件申込件数51件、うち入居決定数46件。 ③県営住宅3戸、県職員住宅9戸、教職員住宅9戸、教職員（市）1戸を無償提供済みで、残り県職員住宅9戸、教職員住宅3戸を無償提供可能。</p>	<p>【県民環境対策部】 ①引き続き募集しており、物件の登録申請があれば情報提供していく。 ②被災者から利用申込みがあれば、住宅提供者とのマッチングを行う。 【住宅確保支援グループ】 ①市と相談しながら、追加募集を行う。 ②被災者と住宅のマッチングができたものから速やかに入居決定を行い無償提供を行う。 ③希望があれば提供する。</p>





## 宇和島市支援調整班対応状況 (要望等への対応)

H30.8.30現在

要望 (13項目)	対 応 状 況	見 通 し
-----------	---------	-------

### 《要望実現に向け対応を進めているもの》

<b>要望項目 1 : 自衛隊・応援職員等の継続派遣 (土木対策部)</b>		
住宅等の土砂撤去 重機の手配及び自衛隊 の支援	国交省から手配した重機により消防団 等が作業中。市による宅地内堆積土砂 撤去 ・大規模箇所…9月以降に設計、発注 ・小規模箇所…8月20日以降現地着手、 9月上旬完了予定	要望のあった重機は手配済 み。市の発注による土砂撤去 を継続中
<b>要望項目 8 : 今後の降雨時への対応 (土木対策部)</b>		
立間地区等の2次災害 防止対策	地元建設業者による土砂掘削・流木等 撤去中 (9月上旬完了予定)。下流側か ら道路も含めた堆積土砂の撤去はほぼ 完了。みかん園地に通ずる市道は土砂 撤去継続中	応急復旧等工事の土砂撤去作 業継続
<b>要望項目 10 : 財政支援 (農林水産対策部)</b>		
柑橘生産農家への支援	施工可能な箇所の応急通水支援、52% 通水可能。技術支援。継続柑橘農業復 興支援チーム設置。農業経営相談所の 窓口支援。9月以降は、営農再建支援 相談窓口で支援を行う など	要望に対し、順次対応中

### 《要望に沿った対応を実施中のもの/引き続き対応継続》

<b>要望項目 2 : 災害ゴミ・衛生対策</b>		
<b>消毒対応 (保健福祉対策部)</b>		
住宅への薬剤散布 応援	県造園組合、県ペスト協会と市職員に よる調査等を実施し、住民の要望に基 づき、洗浄が終了した所から順次消毒 を実施	住民からの要望に基づいて実 施しているが、早期完了を目 指す。
<b>要望項目 5 : 避難者、高齢者等に対するケアの継続 (保健福祉対策部)</b>		
保健師による定期巡回 (保健師の応援)	吉田地区独居高齢者の健康調査済。8/1 浸水被害3732戸訪問による健康調査終 了。保健師等による避難所巡回、要支 援者の支援継続。7/20から県外保健 師、7/22から県外DHEATを27日ま で派遣 (厚労省)	要望に沿った対応中

要望項目6：断水の早期解消（県民環境対策部）		
吉田浄水場の早期復旧	吉田地区は10月中を目途に十分な水量を確保予定 三間地区は9月中を目途に十分な水量を確保予定	断水解消
要望項目7：被害調査の支援（農林水産対策部・土木対策部）		
農林関係調査への職員派遣	要望に基づき農業土木、林業職員を派遣。引き続き8/8まで農業土木職員2名を派遣。国や全国知事会等を通じ応援要請中。災害査定に向け設計を南予地方局職員が支援	要望どおり対応していく
公共土木施設の調査への職員派遣	要望10「災害普及事業(公共土木)」参照	砂防施設は調査完了 全域の調査継続体制確保
要望項目10：財政支援（農林水産対策部・土木対策部）		
災害復旧事業（公共土木）	査定に向けた設計・積算支援や応急対策の技術支援を継続。高度な技術を要する箇所については県が災害復旧工事を受託する方向で調整	年内に災害査定を完了予定
災害復旧事業（農業用施設）	農地、農業用施設の被災状況を調査。査定に向けた設計・積算支援や応急対策の技術支援を継続。県営土地改良施設等の復旧を県が受託する方向で調整	年内に災害査定を完了予定
要望項目11：給食の再開（教育対策部）		
給食牛乳用保冷庫を購入するための支援策等の助言 ※対応区分を変更	給食牛乳用保冷庫は購入済み。 給水再開により、通常給食再開に向けての準備を進める。	2学期に再開予定
要望項目13：相談窓口（統括司令部・人事班）		
応援職員の派遣	7/30弁護士会による法律相談会を市本庁舎・吉田支所で開催。吉田支所窓口 に県職員2名派遣中。	要望に沿った対応中
※その他要望（統括司令部、保健福祉対策部、土木対策部）		
ボランティア送迎バスの確保（松山～宇和島）	7/27から松山～宇和島間のボランティア送迎バスを運行中	要望に沿った対応中 需要により台数調整

### 《対応が完了したもの》

要望項目1：自衛隊・応援職員等の継続派遣（保健福祉対策部）		
エリア単位での消毒作業（公共施設）	自衛隊による消毒作業終了	要望に沿った対応済み

要望項目 2 : 災害ゴミ・衛生対策		
災害ゴミの処理 (人事班・県民環境対策部)		
車両誘導員等の応援	7/29まで県・他市職員を継続派遣 (延154名)。7/30から仮置き場の管理・運営業務を市内業者に委託	要望に沿った対応済み (業者委託)
ゴミの運搬業者の紹介	産廃協会に業者の斡旋を依頼していたが、市で確保	業者確保済み
重機、運搬車両の確保	市で確保	重機等確保済み
要望項目 3 : 救援物資集配センター業務 (人事班)		
物資受入・配送業務を差配できる要員の応援 ※対応区分を変更	当業務への職員の派遣終了。福岡県からの支援職員は避難所運営及び市営住宅棟受付業務に振替	要望に沿った対応済み
要望項目 4 : 長期化を見据えた復興方針・計画の策定支援 (統括司令部)		
総合調整できる人材の派遣	7/23、元復興庁職員を紹介し、継続的に相談できる体制構築。7/27復興資金の寄付集めと情報発信を目的にクラウドファンディング開始	現地コーディネーターについては、市が元復興庁職員を介して国と協議中であり、県としての対応済み
要望項目 8 : 今後の降雨時への対応 (統括司令部)		
避難計画 (作成等) への支援	降雨時の警戒方針について国交省に助言依頼。市で緊急避難計画作成し、地元自治会へ説明済み	対応済み
要望項目 9 : 海へのゴミの撤去等 (農林水産対策部)		
流出ゴミの撤去	ゴミ撤去済み (市に確認済み)	対応済み
要望項目 10 : 財政支援 (統括司令部)		
16年災害と同等の被災者支援	被災者生活再建緊急支援事業の予算措置、7/20説明会の開催、市町に正式通知	要望に沿った県補正予算を計上済
※その他要望 (統括司令部、保健福祉対策部、土木対策部)		
生活用水 (飲料水以外) の確保 ※対応区分を変更	8/6三間地区、8/9吉田地区の給水所閉鎖	対応済み
道路路面の清掃 (土埃対策) ※対応区分を変更	8/10国交省による作業終了	対応済み

南予3市の復旧対策進捗状況

H30.8.29 県災害対策本部とりまとめ

	避難所数 避難者数等 【統括司令部】	水道 【県民環境対策部】	仮設住宅(借上げ含む) 【住宅確保支援Gほか】	災害ゴミ処理 【県民環境対策部】	道路 【土木対策部】	罹災証明書交付等 【県民環境対策部ほか】	農業 【農林水産対策部】	産業 【経済労働対策部】	観光業 【経済労働対策部】
大洲	○避難所 最大26ヶ所 (7/8時点※) →15ヶ所(8/29時点) ※7/7以前の避難所数は未集計  ○避難者 最大1,419人 (7/7時点) →115人(8/29時点)  ○孤立集落 最大4地域 (7/8時点) →7/10解消	■断水解消(上水道/簡易水道) 【経緯】 ○大洲・長浜地区外 ・7/7 断水発生 ・7/18 生活用水として復旧 ・7/20 飲料水として復旧  ○脇川地区外 ・7/7 断水発生 ・7/11 復旧	【建設型】 徳森公園(45戸) 大駄場ふれあい広場(15戸) 7/23着工 →8/31完成予定 9/3入居開始 入居申込受付(8/28現在) ・徳森33戸(入居決定) ・大駄場19戸(15戸抽選) ※抽選漏れの4世帯は個別に相談中  【借上げ型】 物件申込数24件 うち入居決定数21件 (8/28現在)  【応急修理】 申込件数1,176件 工事発注数382件 (8/28現在)	○道路脇・地区の仮置場の家財等のごみは、8/10までに市設置の仮置場(5ヶ所)に搬入済(うち1ヶ所は搬入完了)  ○仮置場で分別の上、市施設や民間事業者で、順次、焼却・リサイクル、埋立等を実施  ※全・半壊家屋の公費解体(申請受付:8/27~) ※解体ごみの処理のバックアップ体制として、県が広域処理体制を構築済。	○県管理道路 全面通行止  最大29ヶ所 →3ヶ所 (内訳) -9月末解除予定 1ヶ所 -本格復旧に向けて順次着手 2ヶ所	○罹災証明 申請受付件数 2,687件 交付済件数 2,685件(99.9%) (8/29現在)  ○被災者生活再建支援事業 市町が窓口となり、罹災証明書を交付した被災者からの支援金支給申請の受付を行っている。順次支給も開始。 【受付件数】 ①基礎支援金(国基金分) 1,002件 ②特別支援金(県単分) 2,268件 ③加算支援金(国基金分) 139件 (8/26現在)	・JA愛媛たいいきの「たいいき産直市愛たい菜」は復旧作業中であるが、会員からの要望に応え、8/17に駐車場にテントを張り、野菜等の販売を実施。今後8~9月の土日・祝日の午前中に駐車場で野菜等の販売を実施 ・JA愛媛たいいき選果場は、浸水被害を受けていたが、初出荷までに復旧を終え、8/16から共同選果を開始 ・JA愛媛たいいき大洲ライスセンターの被災により、五十崎ライスセンターで8/18から、大洲地区の米の受入れを開始、9/21からJAひがしうわでも受入れ ・食肉処理施設(アイバックス)を含む畜産施設被害8件は、土砂撤去や施設修繕など復旧に向けて作業中、うち酪農家2戸で発生した浸水による生乳冷却装置の故障は、いずれも修繕が完了し、被災前の生乳出荷状況に回復	【企業支援対策】 ○7/30~被災企業へのオーダーメイド型支援のため、経産省、県・市・金融機関・商工会議所等でチームを組み、訪問調査を開始(8/27までに364社訪問)  【資金面に対する支援】 ○7月専決補正予算で融資枠30億円の「災害関連対策資金」(低利、保証料を県が全額補助、3市が利子補給)を新設(8/27 申込件数80件、約11億円)  【施設・設備等の復旧支援】 ○8/3「平成30年7月豪雨生活・生業再建支援パッケージ」が閣議決定され、グループ補助金創設等が盛り込まれる。  ○8/6「被災企業復興対策会議」を開催  ○8月専決補正予算で、グループ補助金による助成 ・グループ補助金を受ける中小企業等への無利子長期貸付(高度化融資) ・商店街施設の改修等への補助 ・国の持続化補助金への上乗せ補助 ・クラウドファンディングによる小売業者等の再建支援など各種施策を予算化	【主要観光施設】 休止20施設(7/11) →6施設(8/27) 大洲:1施設 西予:3施設 松野:1施設 宇和島:1施設  【旅館ホテル】 ・休止6施設(7/11) →3施設(8/27) 大洲:2施設 西予:1施設  【観光風評被害対策】 *7/6~20で県全体のキャンセル人数は約7万人(推計) →観光消費額への影響は約17億円 →10月まで3割程度の減少が続く見込み(7月調査時)  ○8/3「平成30年7月豪雨生活・生業再建支援パッケージ」が閣議決定され、宿泊料金の低廉化支援が盛り込まれる。  ○8月専決補正予算で、観光風評被害を防止するための観光需要を喚起する事業を予算化  ○国の「平成30年7月豪雨観光支援事業費補助金」を活用し、「11府県ふっこう周遊割」を実施 -8/31~11/30宿泊分まで被災した2府県以上連泊に宿泊料を助成  ○9月から(一社)愛媛県観光物産協会が実施する「愛ある愛媛いよかん」での割引キャンペーン(ネット販売)において、当協会の割引額を補填
西予	○避難所 最大21ヶ所 (7/8時点※) →5ヶ所(8/29時点) ※7/7以前の避難所数は未集計  ○避難者 最大954人(7/7時点) →87人(8/29時点)  ○孤立集落 最大5地域 (7/8時点) →7/13解消	■断水解消(上水道/簡易水道) 【経緯】 ○野村地区 ・7/7 断水発生 ・7/15 飲料水として順次復旧 ・7/20 飲料水として完全復旧  ○宇和地区 ・7/7 断水発生 ・7/11 復旧	【建設型】 野村運動公園(74戸) 旧明間小学校(24戸) 7/23着工 →8/31完成予定 9/3入居開始 入居申込受付(8/28現在) ・野村58戸(入居決定) ・明間26戸(23戸決定・1戸手続き中) ※明間(2戸) 8/24追加着工 10月上旬完成予定  【借上げ型】 物件申込み数21件 うち入居決定数20件 (8/28現在)  【応急修理】 申込み件数179件 (8/28現在)	○野村地区の家財等のごみは、概ね、仮置場に搬入  ○8/1から仮置場を9ヶ所から4ヶ所に集約(閉鎖した5ヶ所のうち3ヶ所搬出完了)  ○仮置場で分別の上、民間事業者が、順次、焼却・リサイクル、埋立等の処分を実施  ※全・半壊家屋の公費解体(申請受付:8/7~) ※解体ごみの処理のバックアップ体制として、県が広域処理体制を構築済。	○県管理道路 全面通行止  最大24ヶ所 →2ヶ所 (内訳) -本格復旧に向けて順次着手 2ヶ所	○罹災証明 申請受付件数 580件 交付済件数 579件(99.8%) (8/29現在)  ○被災者生活再建支援事業 市町が窓口となり、罹災証明書を交付した被災者からの支援金支給申請の受付を行っている。順次支給も開始。 【受付件数】 ①基礎支援金(国基金分) 209件 ②特別支援金(県単分) 406件 ③加算支援金(国基金分) 5件 (8/26現在)	・南予用水では、畑地かんがい施設の応急利用を技術支援中、現時点で86%(82→86% 4ポイント上昇)のスプリンクラーが使用可能まで回復 ・JAひがしうわ野菜選果場では、8/20から手作業による共同選果を開始したが、人手が不足しているため、全農えひめが幹旋するJAボランティアを5名程度受け入れて対応 ・野村地区の被災後に定植したきゅうりは、一部で収穫が始まっており、今後、最盛期を迎える ・明浜地区のモノレール被害園では、収穫期が早い極早生園地から修繕を開始 ・畜産施設被害10件は、土砂撤去や施設等の修繕など復旧に向け作業中、うち2件(宇和町の食鳥処理場の処理機械、野村町酪農家のたい肥運搬車)は復旧完了 ・高山漁港の養浜砂流出被害は、市単独災害復旧事業により早期復旧予定	○8/9「グループ補助金等準備プロジェクトチーム」を設置  ○グループ補助金事業者向けの説明会を開催 大洲市(8/29) 旧吉田町(8/30) 旧野村町(8/31)  ○9/1 経営支援課に「産業復興推進係」及び「産業復興支援室」を設置(大洲市、旧吉田町、旧野村町に現地オフィス)	
宇和島	○避難所 最大22ヶ所 (7/10時点※) →4ヶ所(8/29時点) ※7/8以前の避難所数は未集計  ○避難者 最大510人(7/9時点) →44人(8/29時点)  ○孤立集落 最大1地域 (7/7時点) →7/8解消	■吉田・三間地区に新たな浄水施設を整備 【経緯】 ・7/7 断水発生 ・7/8 代替浄水場の検討開始 ・7/19 「8月下旬」通水見通し公表 ⇒更なる期間短縮の検討 ・7/24 「8月上旬」通水見通し公表  ○吉田地区 ・7/26 1,600トンのろ過装置の搬入により、本格的な整備作業に着手 ・8/4 試験通水開始 ・8/10~水質検査完了により、飲用水として使用可(奥白井谷地区を除く) ・8/16 全戸断水解消  ○三間地区 ・8/3 試験通水開始 ・8/8 全戸断水解消 ・8/10~水質を安定させるための調整を継続中(水質検査の結果問題がなければ飲用可となる見込)  ※三間地区で給水車により飲料水を供給	【建設型】 吉田児童公園(12戸) 7/27着工 →8/29完成 8/31入居開始 入居申込受付(8/28現在) ・9戸(入居手続き中)  【借上げ型】 物件申込み件数51件 うち入居決定数46件 (8/28現在)  【応急修理】 申込み件数407件 工事発注数84件 (8/28現在)	○吉田地区の家財等のごみは、概ね、仮置場に搬入  ○吉田・三間地区の仮置場(8ヶ所)は、1ヶ所(大浦港湾緑地)に集約 ※全て搬出完了  ○大浦港湾緑地では分別の上、組合焼却施設や民間事業者で、順次、焼却・リサイクル、埋立等の処分を実施  ※全・半壊家屋の公費解体(申請受付:8/20~) ※解体ごみの処理のバックアップ体制として、県が広域処理体制を構築済。	○県管理道路 全面通行止  最大27ヶ所 →1ヶ所 -本格復旧に向けて準備中	○罹災証明 申請受付件数 1,415件 交付済件数 1,403件(99.2%) (8/29現在)  ○被災者生活再建支援事業 市町が窓口となり、罹災証明書を交付した被災者からの支援金支給申請の受付を行っている。順次支給も開始。 【受付件数】 ①基礎支援金(国基金分) 143件 ②特別支援金(県単分) 754件 ③加算支援金(国基金分) 12件 (8/25現在)	・南予用水では、畑地かんがい施設の応急利用を技術支援中、現時点で62%(60→62% 2ポイント上昇)のスプリンクラーが使用可能まで回復 ・農地・農業用施設の災害査定を開始(8/27~) ・吉田地区では、ドローンを利用した応急防除を実施しており、当初要望は39haであったが、スプリンクラーや道路の復旧による手散布防除が進んで、約30haとなり、8/30までに終える予定 ・西宇和青壮年同志会から吉田地区の産地復旧ボランティアの申し出があり、40~50人規模で8/16より9日間程度活動予定、加えて、県職員や学生等のボランティアも活動中 ・南予果樹同志会では14班体制でモノレールの施工を進める予定 ・JAえひめ南味菜共選果場は、9/10までに復旧を終え、荷受けを開始する予定 ・河川氾濫による養鶏場の浸水・土砂流入など畜産施設被害3件のうち、浸水によりプロイラーが溺死した養鶏場では、鶏舎の復旧作業が完了し、経営再開に向けてヒナ2万6千羽を導入 ・漁港施設災害(泊地埋塞、護岸損壊、陸開破損)8件のうち6件は工事着手、残る2件は9月に工事着手予定		

【鉄道】 JR四国…松山~伊予市間普通列車以外は全て運休(7/7時点)→特急:八幡浜~宇和島間、普通:卯之町~宇和島間は運休(八幡浜~宇和島間は代替バスを運行(8/29時点))

※[予讃線]伊予市~伊予大洲間(海回り)・8/10運転再開、八幡浜~宇和島間・9/13運転再開予定 [予土線]宇和島~窪川間・8/10運転再開

【バス】 一部路線を除き全て運休(7/7時点)→一部路線(宇和島自動車:西予市内の一部ほか)を除き、運行(8/29時点)

# 農林水産部関係の被害状況【総括表】

H30.8.29  
13時現在

区 分	8月20日時点		今 回		累 計	
	件数等	被害額(千円)	件数等	被害額(千円)	件数等	被害額(千円)
<b>1 農業関係</b>	1,146.0ha 11310件	42,198,468	26.6ha 456件	196,163	1,172.6ha 11766件	42,394,631
(1) 農地・農業用施設等	6215件	35,369,000	0件	0	6215件	35,369,000
(a) 農地	2720件	14,745,000	0件	0	2720件	14,745,000
(b) ため池	187件	3,272,000	0件	0	187件	3,272,000
(c) 農業水利施設	1273件	8,623,000	0件	0	1273件	8,623,000
(d) 農道	1984件	7,731,000	0件	0	1984件	7,731,000
(e) 海岸保全施設	27件	752,000	0件	0	27件	752,000
(f) 地すべり防止施設	14件	199,000	0件	0	14件	199,000
(g) 農村生活環境施設	10件	47,000	0件	0	10件	47,000
(2) 農作物等	(a)+(b) 1,146.0ha (c)+(d) 5032件	2,911,034 3,194,561	(a)+(b) 26.6ha (c)+(d) 453件	72,562 121,716	(a)+(b) 1,172.6ha (c)+(d) 5485件	2,983,596 3,316,277
	小計	6,105,595	小計	194,278	小計	6,299,873
(a) 農作物	844.3ha	1,919,804	27.9ha	80,501	872.2ha	2,000,305
(b) 樹体	301.7ha	991,230	-1.3ha	-7,939	300.4ha	983,291
(c) 農業用ハウス等	5,015件	2,776,626	453件	135,752	5468件	2,912,378
(d) 共同利用施設	17件	417,935	0件	-14,036	17件	403,899
(3) 畜産	63件	723,873	3件	1,885	66件	725,758
(a) 畜産物	27件	162,903	0件	128	27件	163,031
(b) 畜産用施設	36件	560,970	3件	1,757	39件	562,727
<b>2 林業関係</b>	369件	13,290,352	1件	90,000	370件	13,380,352
(1) 林地	117件	8,183,040	1件	90,000	118件	8,273,040
(2) 林道	213路線	4,130,500	0路線	0	213路線	4,130,500
(3) 林産施設等	31件	858,612	0件	0	31件	858,612
(4) 林産物	8件	118,200	0件	0	8件	118,200
<b>3 水産関係</b>	37件	453,103	6件	43,800	43件	496,903
(1) 漁具倉庫等	4件	38,985	6件	43,800	10件	82,785
(2) 漁港	23件	208,795	0件	0	23件	208,795
(3) 共同利用施設	1件	25,700	0件	0	1件	25,700
(4) 水産物	9件	179,623	0件	0	9件	179,623
<b>被害額 合計</b>		55,941,923		329,963		56,271,886

## 農林水産部関係の被害状況【市町別の概況】

H30.8.29  
13時現在

(単位:千円)

	農業関係		林業関係		水産関係		計	
		シェア		シェア		シェア		シェア
<b>東予</b>	<b>4,686,791</b>	<b>11.1%</b>	<b>2,751,628</b>	<b>20.6%</b>	<b>45,296</b>	<b>9.1%</b>	<b>7,483,715</b>	<b>13.3%</b>
四国中央市	16,000	0.0%	1,194,000	8.9%	0	0.0%	1,210,000	2.2%
新居浜市	22,190	0.1%	10,400	0.1%	0	0.0%	32,590	0.1%
西条市	54,000	0.1%	71,050	0.5%	0	0.0%	125,050	0.2%
今治市	4,463,935	10.5%	1,407,600	10.5%	13,771	2.8%	5,885,306	10.5%
上島町	130,666	0.3%	68,578	0.5%	31,525	6.3%	230,769	0.4%
<b>中予</b>	<b>7,167,956</b>	<b>16.9%</b>	<b>2,319,417</b>	<b>17.3%</b>	<b>70,000</b>	<b>14.1%</b>	<b>9,557,373</b>	<b>17.0%</b>
松山市	6,408,172	15.1%	657,780	4.9%	10,000	2.0%	7,075,952	12.6%
東温市	132,167	0.3%	29,000	0.2%	0	0.0%	161,167	0.3%
伊予市	358,826	0.8%	1,282,768	9.6%	60,000	12.1%	1,701,594	3.0%
松前町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
砥部町	177,943	0.4%	84,006	0.6%	0	0.0%	261,949	0.5%
久万高原町	90,848	0.2%	265,863	2.0%	0	0.0%	356,711	0.6%
<b>南予</b>	<b>30,539,884</b>	<b>72.0%</b>	<b>8,309,307</b>	<b>62.1%</b>	<b>381,607</b>	<b>76.8%</b>	<b>39,230,798</b>	<b>69.7%</b>
大洲市	2,109,555	5.0%	1,999,200	14.9%	25,700	5.2%	4,134,455	7.3%
内子町	596,004	1.4%	575,079	4.3%	0	0.0%	1,171,083	2.1%
八幡浜市	1,019,677	2.4%	74,553	0.6%	48,000	9.7%	1,142,230	2.0%
伊方町	182,538	0.4%	23,000	0.2%	12,750	2.6%	218,288	0.4%
西予市	6,258,148	14.8%	3,004,772	22.5%	64,000	12.9%	9,326,920	16.6%
宇和島市	18,946,685	44.7%	1,342,832	10.0%	225,887	45.5%	20,515,404	36.5%
松野町	346,550	0.8%	125,121	0.9%	270	0.1%	471,941	0.8%
鬼北町	739,267	1.7%	891,450	6.7%	0	0.0%	1,630,717	2.9%
愛南町	341,460	0.8%	273,300	2.0%	5,000	1.0%	619,760	1.1%
<b>計</b>	<b>42,394,631</b>	<b>100.0%</b>	<b>13,380,352</b>	<b>100.0%</b>	<b>496,903</b>	<b>100.0%</b>	<b>56,271,886</b>	<b>100.0%</b>

分野別シェア                      **75.3%**                      **23.8%**                      **0.9%**

農林水産部関係の被害状況【市町別】

区分	四国中央市		新居浜市		西条市		今治市		上島町		松山市		東温市	
	件数等	被害額(千円)	件数等	被害額(千円)	件数等	被害額(千円)	件数等	被害額(千円)	件数等	被害額(千円)	件数等	被害額(千円)	件数等	被害額(千円)
1 農業関係	0.0ha 5件	16,000	0.4ha 5件	22,190	0.0ha 49件	54,000	38.6ha 731件	4,463,935	0.7ha 48件	130,666	152.1ha 2080件	6,408,172	0.1ha 40件	132,167
(1) 農地・農業用施設等	5件	16,000	5件	14,000	49件	54,000	697件	4,209,000	41件	127,000	850件	5,280,000	40件	132,000
(a) 農地	0件	0	1件	2,000	10件	8,000	143件	1,396,000	15件	39,000	415件	1,300,000	7件	28,000
(b) ため池	0件	0	0件	0	2件	7,000	42件	389,000	4件	7,000	60件	1,335,000	1件	1,000
(c) 農業水利施設	2件	8,000	3件	11,000	25件	23,000	154件	741,000	6件	10,000	64件	600,000	28件	49,000
(d) 農道	2件	2,000	1件	1,000	12件	16,000	351件	1,636,000	16件	71,000	302件	1,690,000	4件	54,000
(e) 海岸保全施設	0件	0	0件	0	0件	0	2件	32,000	0件	0	7件	350,000	0件	0
(f) 地すべり防止施設	1件	6,000	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0	2件	5,000	0件	0
(g) 農村生活環境施設	0件	0	0件	0	0件	0	5件	15,000	0件	0	0件	0	0件	0
(2) 農作物等	0.0ha 0件	0	0.4ha 0件	8,190	0.0ha 0件	0	38.6ha 29件	165,550	0.7ha 7件	2,966	152.1ha 1223件	538,078	0.1ha 0件	167
(a) 農作物	0.0ha	0	0.4ha	8,190	0.0ha	0	23.8ha	116,350	0.4ha	2,075	76.3ha	350,332	0.1ha	167
(b) 樹体	0.0ha	0	0.0ha	0	0.0ha	0	14.8ha	49,200	0.3ha	891	75.8ha	187,746	0.0ha	0
(c) 農業用ハウス等	0件	0	0件	0	0件	0	28件	89,248	7件	700	1,223件	579,102	0件	0
(d) 共同利用施設	0件	0	0件	0	0件	0	1件	137	0件	0	0件	0	0件	0
(3) 畜産	0件	0	0件	0	0件	0	5件	調査中	0件	0	7件	10,992	0件	0
(a) 畜産物	0件	0	0件	0	0件	0	1件	調査中	0件	0	2件	435	0件	0
(b) 畜産用施設	0件	0	0件	0	0件	0	4件	調査中	0件	0	5件	10,557	0件	0
2 林業関係	22件	1,194,000	2件	10,400	9件	71,050	42件	1,407,600	6件	68,578	17件	657,780	4件	29,000
(1) 林地	13件	825,000	1件	10,000	1件	10,000	21件	1,274,600	1件	48,300	10件	430,140	調査中	調査中
(2) 林道	9路線	369,000	1路線	400	8路線	61,050	21路線	1,333,000	5路線	20,278	5路線	91,000	4路線	29,000
(3) 林産施設等	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0	1件	128,140	0件	0
(4) 林産物	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0	1件	8,500	0件	0
3 水産関係	0件	0	0件	0	0件	0	7件	13,771	2件	31,525	4件	10,000	0件	0
(1) 漁具倉庫等	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0	1件	27,685	0件	0	0件	0
(2) 漁港	0件	0	0件	0	0件	0	7件	13,771	0件	0	4件	10,000	0件	0
(3) 共同利用施設	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0
(4) 水産物	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0	1件	3,840	0件	0	0件	0
被害額 合計		1,210,000		32,590		125,050		5,885,306		230,769		7,075,952		161,167



農林水産部関係の被害状況【市町別】

区分	伊予市		松前町		砥部町		久万高原町		大洲市		内子町		八幡浜市	
	件数等	被害額(千円)	件数等	被害額(千円)	件数等	被害額(千円)	件数等	被害額(千円)	件数等	被害額(千円)	件数等	被害額(千円)	件数等	被害額(千円)
1 農業関係	6.5ha 84件	358,826	0.0ha 0件	177,943	1.4ha 43件	90,848	129.5ha 336件	2,109,555	3.9ha 120件	596,004	95.6ha 300件	1,019,677		
(1) 農地・農業用施設等	63件	337,000	0件	150,000	20件	87,000	262件	1,305,000	117件	590,000	57件	589,000		
(a) 農地	12件	122,000	0件	0	3件	7,000	144件	402,000	58件	125,000	20件	318,000		
(b) ため池	1件	5,000	0件	0	0件	0	4件	36,000	1件	5,000	1件	30,000		
(c) 農業水利施設	12件	57,000	0件	0	0件	53,000	80件	689,000	27件	158,000	11件	38,000		
(d) 農道	36件	130,000	0件	150,000	20件	27,000	31件	112,000	30件	300,000	21件	104,000		
(e) 海岸保全施設	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0		
(f) 地すべり防止施設	2件	23,000	0件	0	0件	0	2件	60,000	1件	2,000	4件	99,000		
(g) 農村生活環境施設	0件	0	0件	0	0件	0	1件	6,000	0件	0	0件	0		
(2) 農作物等	6.5ha 21件	15,310	0.0ha 0件	9,183	1.4ha 23件	3,348	129.5ha 60件	96,019	3.9ha 0件	3,056	95.6ha 241件	268,404		
	小計	21,826	小計	27,943	小計	3,848	小計	178,915	小計	3,056	小計	418,677		
(a) 農作物	4.8ha	11,556	0.0ha	7,075	0.7ha	3,348	129.4ha	95,903	3.5ha	2,816	47.1ha	154,155		
(b) 樹体	1.7ha	3,754	0.0ha	2,108	0.7ha	0	0.1ha	116	0.4ha	240	48.5ha	114,249		
(c) 農業用ハウス等	21件	6,516	0件	18,760	23件	500	51件	35,985	0件	0	241件	150,273		
(d) 共同利用施設	0件	0	0件	0	0件	0	9件	46,911	0件	0	0件	0		
(3) 畜産	0件	0	0件	0	0件	0	14件	625,640	3件	2,948	2件	12,000		
(a) 畜産物	0件	0	0件	0	0件	0	6件	117,040	2件	2,448	0件	0		
(b) 畜産用施設	0件	0	0件	0	0件	0	8件	508,600	1件	500	2件	12,000		
2 林業関係	14件	1,282,768	0件	84,006	5件	265,863	48件	1,989,200	29件	575,079	9件	74,553		
(1) 林地	7件	1,020,000	0件	70,000	2件	110,000	10件	1,035,000	3件	290,000	0件	0		
(2) 林道	7路線	262,768	0路線	14,006	3路線	155,863	14路線	205,000	25路線	265,079	5路線	50,753		
(3) 林産施設等	0件	0	0件	0	0件	0	21件	675,700	1件	20,000	2件	10,600		
(4) 林産物	0件	0	0件	0	0件	0	3件	83,500	0件	0	2件	13,200		
3 水産関係	2件	60,000	0件	0	0件	0	2件	25,700	0件	0	2件	48,000		
(1) 漁具倉庫等	0件	0	0件	0	0件	0	1件	調査中	0件	0	0件	0		
(2) 漁港	2件	60,000	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0		
(3) 共同利用施設	0件	0	0件	0	0件	0	1件	25,700	0件	0	0件	0		
(4) 水産物	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0	2件	48,000		
被害額 合計		1,701,594		261,949		356,711		4,134,455		1,171,083		1,142,230		

農林水産部関係の被害状況【市町別】

区分	伊方町		西予市		宇和島市		松野町		鬼北町		愛南町		合計	
	件数等	被害額(千円)	件数等	被害額(千円)	件数等	被害額(千円)	件数等	被害額(千円)	件数等	被害額(千円)	件数等	被害額(千円)	件数等	被害額(千円)
1 農業関係	53.4ha 31件	182,538	159.4ha 2030件	6,258,148	336.2ha 4787件	18,946,685	84.6ha 550件	346,550	80.3ha 351件	739,267	28.3ha 165件	341,460	1,172.6ha 11766件	42,394,631
(1) 農地・農業用施設等	12件	81,000	1595件	5,656,000	1851件	15,734,000	63件	77,000	316件	622,000	164件	309,000	6215件	35,369,000
(a) 農地	3件	6,000	807件	1,484,000	828件	9,336,000	30件	18,000	150件	60,000	74件	94,000	2720件	14,745,000
(b) ため池	0件	0	12件	208,000	49件	924,000	1件	10,000	8件	300,000	1件	15,000	187件	3,272,000
(c) 農業水利施設	1件	7,000	364件	2,379,000	285件	3,382,000	17件	34,000	112件	190,000	80件	194,000	1273件	8,623,000
(d) 農道	8件	68,000	407件	1,557,000	671件	1,722,000	15件	15,000	45件	70,000	9件	6,000	1984件	7,731,000
(e) 海岸保全施設	0件	0	0件	0	18件	370,000	0件	0	0件	0	0件	0	27件	752,000
(f) 地すべり防止施設	0件	0	1件	2,000	0件	0	0件	0	1件	2,000	0件	0	14件	199,000
(g) 農村生活環境施設	0件	0	4件	26,000	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0	10件	47,000
(2) 農作物等	53.4ha (e)(f) 19件	96,175	159.4ha (e)(f) 418件	272,644	336.2ha (e)(f) 2931件	1,366,112	84.6ha (e)(f) 487件	31,210	80.3ha (e)(f) 22件	76,224	28.3ha (e)(f) 1件	30,960	1,172.6ha (e)(f) 5485件	2,983,596
	小計	101,538	小計	567,204	小計	3,184,935	小計	269,550	小計	105,783	小計	32,460	小計	6,299,873
(a) 農作物	47.7ha	94,876	144.8ha	223,864	202.2ha	799,674	84.6ha	31,210	77.5ha	70,774	27.3ha	27,940	872.2ha	2,000,305
(b) 樹体	5.7ha	1,299	14.6ha	48,780	134.0ha	566,438	0.0ha	0	2.8ha	5,450	1.0ha	3,020	300.4ha	983,291
(c) 農業用ハウス等	19件	5,363	414件	126,290	2,928件	1,630,242	487件	238,340	22件	29,559	1件	1,500	5468件	2,912,378
(d) 共同利用施設	0件	0	4件	168,270	3件	188,581	0件	0	0件	0	0件	0	17件	403,899
(3) 畜産	0件	0	17件	34,944	5件	27,750	0件	0	13件	11,484	0件	0	66件	725,758
(a) 畜産物	0件	0	7件	20,394	2件	19,750	0件	0	7件	2,964	0件	0	27件	163,031
(b) 畜産用施設	0件	0	10件	14,550	3件	8,000	0件	0	6件	8,520	0件	0	39件	562,727
2 林業関係	2件	23,000	79件	3,004,772	21件	1,342,832	5件	125,121	35件	891,450	11件	273,300	370件	13,380,352
(1) 林地	1件	20,000	24件	1,395,000	14件	1,335,000	0件	0	5件	320,000	3件	80,000	118件	8,273,040
(2) 林道	1路線	3,000	49路線	1,578,382	6路線	6,500	5路線	125,121	29路線	567,000	8路線	193,300	213路線	4,130,500
(3) 林産施設等	0件	0	4件	18,390	1件	1,332	0件	0	1件	4,450	0件	0	31件	858,612
(4) 林産物	0件	0	2件	13,000	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0	8件	118,200
3 水産関係	3件	12,750	3件	64,000	16件	225,887	1件	270	0件	0	1件	5,000	43件	496,903
(1) 漁具倉庫等	1件	300	1件	11,000	6件	43,800	0件	0	0件	0	0件	0	10件	82,785
(2) 漁港	1件	10,000	1件	50,000	8件	65,024	0件	0	0件	0	0件	0	23件	208,795
(3) 共同利用施設	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0	0件	0	1件	25,700
(4) 水産物	1件	2,450	1件	3,000	2件	117,063	1件	270	0件	0	1件	5,000	9件	179,623
被害額 合計		218,288		9,326,920		20,515,404		471,941		1,630,717		619,760		56,271,886

## 農林水産部関係の主な被害復旧状況

H30.8.29  
13時現在

### ○ 農業用施設

【概況】 ため池、農業水利施設、農道被害で、着実に応急対応が進んでいる状況

	被害件数 (A)	応急対応件数(B)		進捗率(%) (B)/(A)	進捗状況
		代替水源を確保済み			
ため池	187件	代替水源を確保済み	154件	82.4%	今治市、松山市北部などのため池への依存が高い地域で、他のため池からの分水について協議を進めており、約8割のため池は用水確保の目処が立っている状況 降雨により用水の目処が立ったものも含み、前回から0.6ポイント(81.8%→82.4%)上昇
農業水利施設	1273件	代替水源を確保済み	730件	57.3%	松山市、宇和島市などの樹園地で、被災を受けなかった施設からの利用を進めている その他の水田等については、概ね他水系からの分水等により確保できている 前回から3.5ポイント(53.8→57.3%)上昇
農道	1984件	部分通行又は迂回路を確保済み	1231件	62.0%	樹園地内の農道について、被災したモノレールで使用可能なものを応急的に設置している状況 その他地域の農道は、ほぼ迂回路の確保ができている状況 前回から4.7ポイント(57.3→62.0%)上昇

### 南予用水の復旧状況

南予用水事業により畑地かんがい施設(スプリンクラー)が整備されている西予市484ha、宇和島市940haの樹園地について、被災を受けていない施設から応急的に用水を供給するなどの作業により、現在、西予市で86%、宇和島市で62%(60→62%)のスプリンクラーの稼働が可能な状況となっている。

### ○ 農作物等

【概況】 水稻、野菜については、栽培継続や次作栽培可能が着実に増加  
一方、土砂崩れに見舞われた樹園地では、ほ場の復旧や全面改植が必要

	被害面積 (A)	栽培継続 (B)	次作栽培可能 (C)	ほ場復旧が必要(D)	進捗率(%) (B+C)/A	進捗状況
農作物	872.2ha	524.2ha	57.6ha	290.4ha	66.7%	水稻、野菜の冠水被害等は栽培継続や次作栽培可能が多いが、果樹の土砂崩れ被害は、ほ場の復旧が必要(復旧が必要な面積の約8割が果樹) 前回から0.8ポイント(65.9→66.7%)上昇

	被害面積 (A)	回復対策済 (B)	対策未完了 (C)	全面改植が必要(D)	進捗率(%) B/A	進捗状況
樹体	300.4ha	15.7ha	55.5ha	229.2ha	5.2%	土壌流入の一部園地では対策済みであるが、土砂崩れの園地は全面改植が必要 進捗率は変動なし

	被害件数 (A)	復旧完了 (B)	代替確保・修理中 (C)	方法等検討中 (D)	進捗率(%) (B+C)/A	進捗状況
農業用ハウス等	5468件	323件	265件	4880件	10.8%	柑橘の施設は土砂災害による被害が多く、復旧には時間を要する状況 機械類は今後、復旧が増える見込み 前回から0.9ポイント(9.9→10.8%)上昇

### 宇和島市吉田地区の状況

農道(市道)の応急復旧を急ピッチで進めており、迂回路利用を含めると、かなり復旧が進んだが、一部では未だに車で行くことができない園地がある。  
営農面では、スプリンクラーの破損で灌水、防除ができない地区が約5割となっており、車で行く園地については、まずは手散布による防除を行っている。なお、8月10日～30日の間に30haの園地でドローンによる防除を行う予定。

「平成30年7月豪雨」による公共土木施設等の状況

30. 8. 30  
土木部

1 県内道路の全面通行止め状況 (平成30年8月29日(水)17時現在)

ピーク時には145箇所あった全面通行止めは、現在19箇所となっており、今後の見通しは以下のとおり

解除予定	箇所数	路線名等	備考
平成30年9月末まで	4	(一)滑床松野線	9月下旬
		(一)信里伊予平野停車場線	9月下旬
		(一)鳥井喜木津線	8月末予定
		(一)篠山公園線	9月下旬
平成30年末	4	(一)鳥井喜木津線ほか3箇所	
平成30年度末	4	(一)奥浦白浦線ほか3箇所	
大規模災害で工法決定に時間を要しているもの	3	(主)宇和三間線ほか2箇所	
地すべり災害で調査中	4	(主)宇和野村線ほか3箇所	
計	19		

2 公共土木施設等の災害状況

※箇所数及び金額は、今後、調査の進展により変動が見込まれる。

○公共土木施設

施設別 被害報告(8月28日時点)

(単位:百万円)

施設種別	県		市町		合計	
	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額
河川	812	14,449	316	3,393	1,128	17,842
海岸(港湾関係)	1	30	1	6	2	36
海岸(その他)	3	41	-	-	3	41
砂防	207	3,492	-	-	207	3,492
地すべり防止施設	1	6	-	-	1	6
急傾斜地	11	208	-	-	11	208
道路	249	7,642	878	11,678	1,127	19,320
橋梁	2	125	11	1,075	13	1,200
港湾	1	4	3	63	4	67
下水道	-	-	4	105	4	105
公園	-	-	14	288	14	288
合計	1,287	25,997	1,227	16,608	2,514	42,605

○土砂災害対策

土砂災害に関し、再度災害を防止するため、人的被害のあった箇所を中心に災害関連緊急対策事業42か所(土石流30か所、がけ崩れ12か所)で対策予定

## 教育委員会（児童生徒関係）の被害・復旧状況等について

## 1 児童生徒の避難状況

自宅以外に避難している公立学校の児童生徒の状況は次のとおり。（8/23 現在）

	避難 児童生徒数	内訳	
		避難所	その他 (親戚宅、知人宅等)
小学校	162人	14人	148人
中学校	74人	6人	68人
高等学校・ 中等教育学校	52人	8人	44人
特別支援学校	4人	1人	3人
計	292人 (△227人)	29人 (△39人)	263人 (△188人)

※（ ）は、被災当初（7/13 現在）との比較

## 2 2学期の開始状況

学校施設に被害等のあった公立学校（52校）では、全校で2学期から授業再開できる見込み。

このうち、2学期の開始時期の変更状況は次のとおり。

## 【小中学校】

○大洲市の11校（小学校6校、中学校5校）で夏季休業を前倒ししていたため、8月27日（月）から2学期を開始

## 【県立学校】

○高等学校1校（内子高）で夏季休業を短縮し、8月27日（月）から2学期を開始

## 3 スクールカウンセラー等の派遣状況

被災した児童生徒の心のケアを行うため、スクールカウンセラー等を次のとおり派遣。（8/30 現在）

	派遣 学校数	7月実績	8月計画	9月計画
小中学校	50校 (小学校30 中学校20)	延べ 49人	延べ 191人	調整中
県立学校	30校 (うち分校3)	延べ 61人	延べ 116人	延べ 116人
計	80校	延べ 110人	延べ 307人	

※10月以降も要請に応じて派遣予定